

オプトアウト様式

研究課題名	全肺洗浄術における体位の違いによる安全性の検討
研究実施機関名および 研究責任者 (所属科、職名等)	さいたま赤十字病院 呼吸器内科副部長 赤坂 圭一
研究代表施設 および代表研究者	新潟大学医歯学総合病院高度医療開発センター先進医療開拓部門 特任教授 中田 光
研究期間	2021年6月8日(臨床倫理委員会承認日)～2024年3月31日まで
研究の目的と意義	自己免疫性肺胞蛋白症の治療法の一つである全肺洗浄術はサーファクタントが貯まった肺を片肺ずつ20～30リットルの生理食塩水で洗浄するという侵襲の高い手技ですが、希少疾患に行われる稀な手技であるため、どのような体位で洗浄すれば最も術中の低酸素が防げるのか不明です。術中の体位により低酸素血症の程度が異なりますが、実測値を検討した報告はありません。今回、患者様のカルテより情報を収集して、洗浄したときの体位の違いによる低酸素の状態を調査し、どのような条件で洗浄したら安全に洗浄できるかを検討します。この検討により推奨すべき体位が判り、患者により安全な手技を提供できると期待されます。
本研究の対象となる方	2000年1月1日以降に下記の施設で自己免疫性肺胞蛋白症のため全肺洗浄術を受けた患者様。さいたま赤十字病院、新潟大学医歯学総合病院、北海道大学病院、東北大学病院、福島県立医科大学付属病院、自治医科大学付属病院、獨協医科大学埼玉医療センター、金沢大学付属病院、神戸市立医療センター中央市民病院、熊本大学病院。
提供していただく情報	電子カルテに保存されている病歴(年齢、性別、既往歴、治療内容等)および検査結果(血液検査、画像検査、呼吸機能検査等)。術中記録として保存されている麻酔チャートおよびバイタルデータ。それぞれのデータは個人情報を除いた匿名とする。
研究内容	この研究は介入・侵襲を伴わない多施設共同観察研究です。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。研究に携わる医師は、患者の個人情報が院外へ漏れないように厳重に保管する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 呼吸器内科副部長 氏名： 赤坂 圭一 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111